

夢をはぐくみ将来を見据える志教育

今年度、馬籠小学校を含めた津谷中学校区が志教育の推進地域として指定を受けました。

「志教育」とは宮城県が推進している教育活動で

- 小・中・高等学校の全ての時期を通じて行う
- 人や社会とかかわる中で社会性や勤労観を養う
- 集団や社会の中で果たすべき役割を考えさせる
- 将来の社会人としてのよりよい生き方を主体的に求めさせる教育です。

このような力を子どもたちに身に付けさせるためには学校だけでなくご家庭や地域の理解やご協力も必要です。



■学校では

- 学習や体験活動の成果を将来の夢や目標につなげていく力を付ける
- 興味をもったことを追求する力や、基本的なことを習得するまで努力する力を付ける
- 豊かな人間関係を築かせるため、コミュニケーション力を付ける
- 小・中・高等学校の取組のつながりを大切にする

ことを行います。具体的には、緑化活動や地域との交流活動を通じて「人の役に立つ」経験や人とかかわる活動を推進していきたいと考えています。5・6年生を対象に「心のプロジェクト」を実施し、将来の夢について考えさせる機会をつくります。また、自分の将来を見つめ粘り強く学習に取り組む子どもの育成に努めていきたいと考えています。

■家庭や地域では

- 規範意識など、人としての基本をしっかり育てる
- 子どもの話をじっくりと聞き、話をする時間を大切にして夢や目標をともに考える
- 家庭や地域の中で、子どもに役割をもたせ、だれかの役に立つ喜びを体験させる

ことが大切です。

「日常のあいさつ」や「して良い事・悪い事」についてご指導をお願いします。また、自分の目標に向かって努力することの大切さについても折をみてお話しをお願いします。お手伝い等の役割を与え、少しずつできるように教えていきながら、上手にできたら誉めること等を通して、人の役に立つ喜び等をご家庭内でも実感できるようにしていただければと思います。